

Sunhayato

電子接点用洗淨剤

ニューリレークリーナー (RCシリーズ)

技術資料

2014年03月06日発行

REV.1.11

SG043190



サンハヤト株式会社

本社 〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-40-1
☎ 03-3984-7791 FAX. 03-3971-0535
<http://www.sunhayato.co.jp>

お願いとご注意

- ・ 本資料は、電子工作や電子回路、化学分野について一般的な知識をお持ちの方を対象にしています。
- ・ 本資料に掲載している内容は、お客様が用途に応じた適切な製品をご購入、ご使用していただくことを目的としています。その使用により当社及び第三者の知的財産権その他の権利に対する保証、または実施権の許諾を意味するものではありません。また、権利の侵害に関して当社は責任を負いません。
- ・ 記載されているデータは規格値ではありません。
- ・ 本品は、一般工業用途向けに開発されたものですので、医療用途・食品・化粧品など、安全面での配慮を必要とする用途へのご使用に際しては、貴社にて事前に当該用途での安全性をご試験、ご確認の上ご使用の可否をご判断ください。
- ・ 体内に埋植、注入する用途、または体内に一部が残留する恐れがある用途には、絶対に使用しないでください。
- ・ 本資料の一部、又は全部を当社の承諾なしで、いかなる形でも転載または複製されることは堅くお断りします。
- ・ 全ての情報は本資料発行時点のものであり、当社は予告なしに本資料に記載した内容を変更することがあります。
- ・ 本資料の内容は慎重に制作しておりますが、万一記述誤りによってお客様に損害が生じても当社はその責任を負いません。
- ・ 本資料に関してのお問い合わせ、その他お気づきの点がございましたら、当社までお問い合わせください。
- ・ 本資料に関する最新情報はサンハヤト株式会社ホームページ (<http://www.sunhayato.co.jp/>) に掲載しております。

目次

1	はじめに	3
1.1	概要	3
1.2	特長	3
1.3	用途	3
2	特性データ	4
2.1	性状	4
2.2	洗浄力	4
2.3	揮発乾燥性	5
2.4	水量換性	5,6
2.5	樹脂影響性	7
3	使用方法	7
4	取扱い及び保管方法の注意	8
4.1	取扱い上の注意	8
4.2	保管方法の注意	8

1 はじめに

1.1 概要

本製品は、電子機器用の接点洗浄剤です。

リレー接点、スライド接点、コネクタ、プラグなどに付着している油脂、カーボン汚れ、ホコリなどを手軽に洗い流し、通電機能を復活させる可燃性の洗浄剤です。

1.2 特長

リレー接点、スライド接点、コネクタ、プラグなどに付着している油脂、カーボン汚れ、ホコリなどを手軽に洗い流せる洗浄剤です。

水置換性に優れており、コネクタ、スイッチ等に付着した水分を素早く除去します。

乾燥が速いです。

ほとんどの樹脂を侵しません。

刺激的な臭いがありません。

有機溶剤予防規則に該当する物質は使用していません。

PRTR法に該当する物質は使用していません。

塩素系、フロン系溶剤を使用していません。

1.3 用途

各種機器のリレー接点の接触機能回復に

ボリューム、ピンジャック、コネクタ等の洗浄に。

プリント基板の洗浄に

2 特性データ













2.1 性状

項目	性能
成分	アルコール、炭化水素
外観	無色透明液体
臭気	わずかな芳香
比重 (20)	0.76 ~ 0.79

2.2 洗浄力

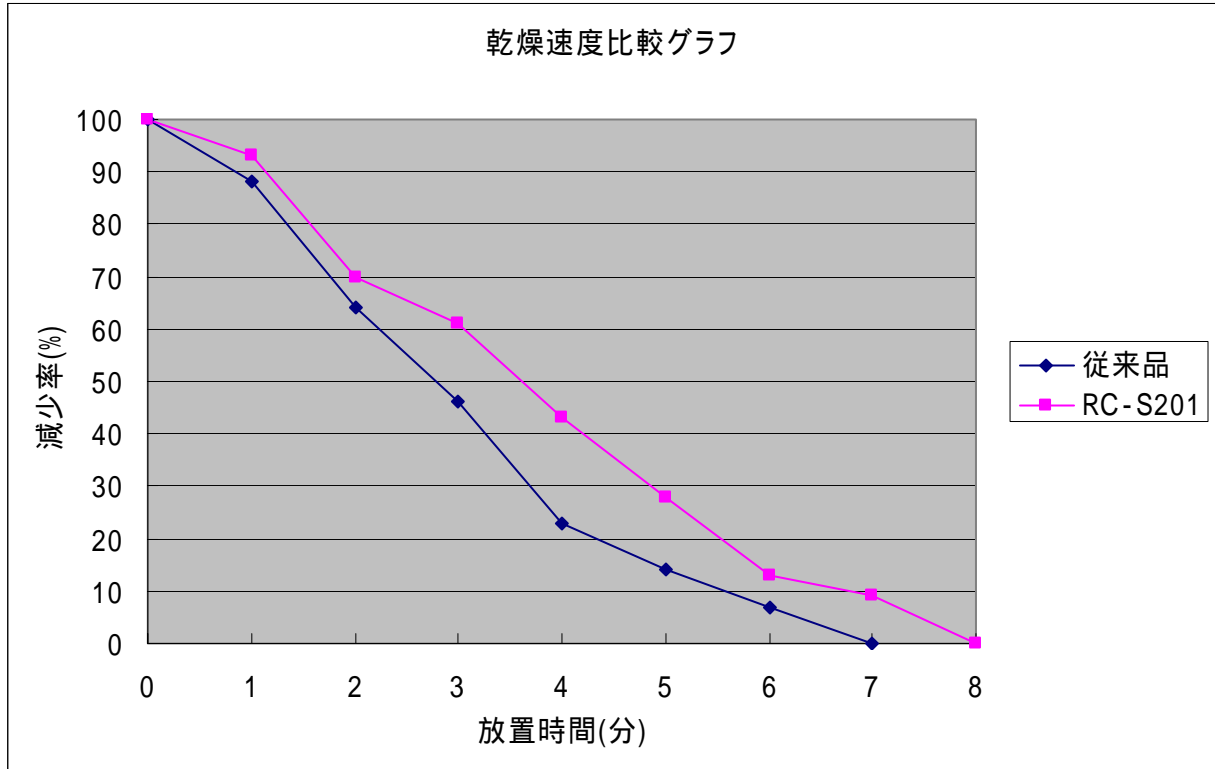
銅箔張りガラスエポキシ基板上に合成油系オイル、鉱油系グリース、ペーストフラックスを塗布し、本製品と従来品の洗浄力を比較したところ、本製品は従来品に比べて、接点油脂汚れ、付着したフラックス汚れを良く落とすことが分かった。

なお、合成油系オイルについては両者ともよく溶解した。

対象	浸漬時間	本製品	従来品
鉱油系グリース	3分	  	  
ペーストフラックス	1分	  	  

2.3 揮発乾燥性

本製品と従来品をシャーレに入れ室温にて放置し、減少率を経時的に測定した。



2.4 水置換性

下記方法にて水置換性試験を行ったところ、本製品はパーツクリーナー等に使用される炭化水素系の溶剤に比べて水置換性が優れていることが分かった。

観察結果の部分拡大図を表に示す。

試験方法

30mlビーカーを2つ用意し、片方には水を20ml入れ、もう一方には各液を30ml入れた。





水の入ったビーカーに金網(40メッシュ)を縦に浸漬し、水を付着させた。

各液の入ったビーカーに水を付着させた金網を縦に5秒間浸漬した。

金網を取り出し、3分間放置後(溶剤乾燥の為)、金網の表面を観察した。

使用液：本製品、イソヘキサン

2 特性データ

浸漬後		
浸漬前		
	本製品	イトハキサン

2.5 樹脂影響性

試験ピンに本製品を50ml取り、各樹脂片を室温で24時間浸漬後、樹脂片の外観を観察した。

樹脂の種類	クラック	変色
アクリル樹脂	なし	なし
ABS樹脂	なし	なし
ポリカーボネート樹脂	なし	なし
ポリスチレン樹脂	なし	なし
PET樹脂	なし	なし
エポキシ樹脂	なし	なし
フェノール樹脂 ^{注)}	なし	なし
ポリプロピレン樹脂 ^{注)}	なし	なし

注) 部品片のため、参考データ

3 使用方法

電源を切って下さい。

接点周りの綿ホコリなどをあらかじめ取り除いて下さい。

エアゾールの場合は、洗浄したい部分に噴射して下さい。汚れがひどい時は、吹きかけてから柔らかいブラシか布で軽く拭き取り、もう一度噴射洗浄して下さい。

原液タイプの場合は、浸漬またはウエスや綿棒等にしみ込ませ、接点を拭き取って下さい。汚れがひどい時は、ブラシなどを併用するとより効果的です。

完全に乾燥したことを確認後、通電して下さい。

スライド接点、コネクタなどは本製品で洗浄後、ニューポリコールキングまたはコンタクトグリースを塗布すると、酸化・硫化の防止、接触抵抗の安定化により接点の寿命が延びます。

リレー接点は本製品で洗浄後、防錆シールドで処理すると、酸化・硫化の防止により接点の寿命が延びます。

4 取扱い及び保管方法の注意

4.1 取扱い上の注意

引火性液体ですので、熱、火花、裸火、高温のような着火源から遠ざけて下さい。

作業中や乾燥中は、充分換気に行なって下さい。

蒸気を吸入したり、眼や皮膚に接触したりしないように充分注意して下さい。

眼や皮膚に付着した場合、炎症をおこす恐れがありますので、使用するときには必要に応じて保護具を着用して下さい。

素材の性質や経時劣化により、一部のプラスチック・塗装・ゴム・印刷面などは、破損や変質する恐れがありますので注意して下さい。

用途以外には使用しないで下さい。

人体や動植物には使用しないで下さい。

ご使用に際しては、取扱い説明書、製品安全データシートを熟読の上、お取り扱いくださるようお願いいたします。MSDSはサンハヤト株式会社ホームページ (<http://www.sunhayato.co.jp/>) からダウンロードできます。

4.2 保管方法の注意

ご使用後は換気の良い冷暗所に保管して下さい。

残余廃棄物は、専門の産業廃棄物処理業者に委託するなどして処理して下さい。

ニューリレークリーナー RC シリーズ
技術資料

発行日 2014 年 03 月 06 日 Rev1.11

発行 サンハヤト株式会社 化学製品開発部

住所 〒170-0005 東京都豊島区南大塚 3 丁目 40 番 1 号

©2014 Sunhayato Corp. All rights reserved. Printed in Japan.

SG043190
